

豊前蓄電池変電所における大型蓄電システムによる 需給バランス改善実証事業の実施について（概要）

当社は、電力の安定供給を前提に、再生可能エネルギーを最大限受け入れるための取り組みを行っております。その一つとして、平成 27 年 4 月に国の「大容量蓄電システム需給バランス改善実証事業」を受託し、世界最大級の大容量蓄電システムを備えた豊前蓄電池変電所を設置（平成 28 年 3 月 3 日運開）し、需給バランスの改善、系統電圧制御の検証の実証試験を一部実施してきました。

平成 28 年度は、当初、実証試験を当社独自研究として継続実施する方針でしたが、国の「バーチャルパワープラント構築実証事業費補助金（大型蓄電システムによる需給バランス改善実証事業）」の公募が開始されたことから改めて応募したところ、4 月 27 日に交付決定通知を受けました。

このため、平成 28 年度についても、国の補助事業として下記のとおり、実証事業を実施いたします。

記

1 実証内容

- ・ 豊前蓄電池変電所の大容量蓄電システムを活用し、需給バランスの改善、系統電圧制御の検証継続に加え、周波数調整、蓄電システムのエネルギーロス最小化の検証を実施。

2 実施期間

- ・ 平成 28 年 4 月 27 日（交付決定日）～平成 29 年 2 月 28 日（予定）

3 実証事業スケジュール

実施項目		H27	H28
大容量蓄電システム設置		_____	
実証試験項目	需給バランス改善	_____	_____
	系統電圧制御	_____	_____
	周波数調整		_____
	蓄電システムのエネルギーロス最小化		_____
国の補助事業		(※1)	(※2)
(※1) 「大容量蓄電システム需給バランス改善実証事業」(経済産業省)			
(※2) 「大型蓄電システムによる需給バランス改善実証事業」(経済産業省)			

〔豊前蓄電池変電所 位置図〕



大容量蓄電システムの設置場所

- ・豊前発電所構内の空スペースに大容量蓄電システムを設置(変電所新設)
- ・蓄電池種類:NAS電池
- ・蓄電池出力:約5万kW(容量 約30万kWh)
- ・設置面積:14,000m²程度

〔豊前蓄電池変電所 全景〕

